



コープさっぽろ組合員活動委員会

KATSUDOU REPORT 2024

活動レポート2024

さまざまな組合員活動

クリーンアップ

4回目となった海のクリーンアップ大作戦に今年も各地区で参加。ペットボトルごみの多さを目の当たりにし、「だから、マイボトルエコ宣言!」の必要性をより感じる機会となりました。また、各地区委員会では、延べ219名の組合員さんとともに、全道28か所街の清掃を実施しました。



森づくり

全道で633名が植樹・育樹活動に参加。年々活動の輪が広がっています。今年は近隣の大学にお声がけし学生の皆さんにご協力いただいたり、植樹後にコースターづくりや風切絵づくりなどの木工体験会を実施したりと、各地区工夫を凝らした企画を多数実施しました。



平和を願って

全道の中高生を被爆地ヒロシマへ派遣する「平和スタディツアー」の開催にあたり、各地区で工夫を凝らしながら募金活動に取り組みました。また、店舗では平和パネル展や平和メッセージ募集のほか、千羽鶴の制作なども行いました。



平和スタディツアー

コロナ禍で中止していた参加者の一般募集を再開し、今年には15名の中高生を派遣することができました。現地では、全道11地区から寄せられた千羽鶴を「原爆の子の像」に奉納したほか、平和記念式典への参列や被爆者との交流なども行いました。



さまざまな組合員活動



きらきらステップ開発者ご本人から商品のこだわりや開発にかけた想いをお話いただくオンライン学習会を実施。各地区から子育て中のママさんや、子育てひろばスタッフさんなど計61名が参加しました。離乳食の学習に加え、商品への要望や疑問を直接伝えることのできる貴重な機会となりました。

きらきらステップ
学習会



コープ会
タブレット学習会

新たなチャレンジとして、今年からコープ会へのタブレット貸与を開始しています。各地区で学習会を実施し、タブレットの使い方や活用方法などをみんなで勉強中です。すでに導入した地区からは、「タブレットを使うことがすごく楽しくて、日々の生活に少しハリが出た」との嬉しい声も!



こんな素敵なコープ会活動報告も作れるようになりました!



新しい活動のカタチ

コミュニティデザインの力で地域の課題解決を専門としているスタジオエルと業務提携し、新しい活動のカタチを模索中。釧路地区では「ゆるく・楽しく・コープらしく」を大切に、こうなったらいいなを実現する「あんこ部」と「お下がりバザー」を実施しました。2025年は南空知地区で新しい取り組みに挑戦します。



食べる・たいせつ
フェスティバル

17回目となる今年は、全道8会場で30,598名が参加する一大イベントへと発展しました。各地区委員会ではテーマを決めて、地域の食を応援するブースを出展しました。子どもたちが「楽しく学ぶ」ための工夫を凝らし、たくさんの親子の笑顔を見ることができました。



2024.12.05

全道組合員活動委員交流会に密着してみた

全道組合員活動委員交流会って？

それぞれの地区の活動内容を紹介したり、分野(食、子育て、平和など)ごとにやってみたい活動を共有し合ったりなど、地区同士の交流の場として毎年開催しています。



犬島さん
全道区理事

いつから始まったの？

私が関わり始めた頃(15,6年前)には、すでに行っていたと記憶しています。地方から見ると、札幌に集合するということはハードルが高かったですね。私は砂川ですが、まだ子どもも小さかったですし。



坪江さん
全道区理事

今年はどんなことをしたの？

今年は「各地区の活動を『知って』『共感して』、次年度に向けて『やってみたい!』を探してみよう☆」をテーマに、リアル＆オンラインのハイブリッド形式で実施しました。フリートークの時間をたっぷり設けたり、最後にお楽しみ大抽選会を開催したりと、とっても盛り上がりました。



本間さん
全道区理事

2024年全道組合員活動委員交流会

全道11地区から101名が参加しました

現地参加: **66名**

オンライン参加: **35名**



参加した組合員さんの声

他の地区の方と意見交換していくうちに、新たな活動の可能性を見つけたり、ヒントをもらうことができました。これからもっと交流して活動の輪を広げていきたいな。

組合員活動歴が浅くても緊張せずにたくさん話ができる交流会サイコー!(大抽選会で)味ぽん当たりました!美味しいです!

各地区で頑張っている皆さんを見て心強くなりました。そして、改めて北海道はなんて素晴らしいところなんだろうと思いました。日本の宝のような気がします。

オンラインでの参加でした。トークルームで一緒に話した皆さんの熱意とアイデアに感動しました!

一日のスケジュール



帯広 OBIHIRO

こだわりぬいた「未来めむろ牛」を見て、聞いて、食べてみよう!

移動車に乗って牛舎巡りをしたり、地産地消にこだわっているエサについてのお話を聞いたりと楽しく学ぶことができました。また、学習の後にはcowcow village Caféでランチをいただきました。大野さんの牛肉と小麦で作ったパンは絶品!十勝を代表する生産者さんです。



大野ファーム

玉ねぎ収穫と空の下でナンカレー、規格外の玉ねぎ拾いと十勝食材の豚汁

玉ねぎの収穫体験を実施したほか、夏の青空の下でナンカレーをいただきました。また、秋には規格外の小さな玉ねぎ拾いや「ホウキコガネ(イモ)」の収穫も行い、収穫後は、豚汁とおにぎりをいただきました。玉ねぎは小さくても変わらず甘い!



岡本農園



コープさっぽろ組合員活動 帯広地区委員会

@coop.na.obiko

北見 KITAMI

食べる・たいせつフェスティバル

「発酵」をテーマにブース出展し、「納豆ができるまで」や「発酵食品について」をわかりやすく紹介。体験コーナーでは具材を自分で選ぶオリジナルみそ玉づくりを行い、多くの方に喜んでいただくことができました。



前田農産食品と満寿屋商店



コープさっぽろ組合員活動 北見地区委員会

@kitamiko1023

親子バス企画

行き先は紋別。あざらしや流水の現状について学ぶことで環境問題について考えるきっかけとなり、参加した子どもたちにとっても貴重な体験となりました。



生産者交流

初めての交流となる美幌町のさいこうファームでは「さつまいも収穫体験」を実施。その他、ワイナリーでのぶどう収穫ボランティアなど、多くの生産者応援・交流をすることができました。



釧路 KUSHIRO

霧多布の自然を守ろうツアー

ラムサール条約登録地「霧多布湿原」に生息する動植物、環境変動、湿原の保全活動について学びました。大自然に触れた後は、湿原周辺のごみ拾いで保全活動に参加！知識と意識を高められた一日となりました。



釧路火力発電所見学

近隣地域のエネルギー事情を学ぶため、釧路火力発電所を訪問。騒音問題に対する24時間体制のクレーム対応をはじめ、徹底した地域住民への配慮と理解を求める姿勢に感激しました。



宮木農園生産者支援・収穫体験

ご近所野菜生産者・宮木農園で恒例の収穫体験を実施。春に苗植え支援なども行っていますが、今回は土の中で掘られるのを待っていた「じゃがいも」などの収穫をお手伝い。土やお日様、生産者に感謝し大地の恵みの大切さを学びました。



室蘭 MURORAN

食べる・たいせつフェスティバル

地区ブースでは「室蘭やきとりについて学ぼう!」をテーマに、やきとりのルーツを探り、クイズなどを通じて楽しんでいただきました。地区オリジナルで開発したやきとり弁当も販売し、とても盛り上がりました。



親子DEお仕事体験in登別マリンパークニクス

夏休み企画として登別マリンパークニクスでお仕事体験を行いました。魚のエサやり体験やバックヤードの見学など、普段できない体験に子どもたちは大喜び。楽しみながらお仕事体験ができて良かったです。



生産者交流「白井農園収穫体験」

伊達の白井農園で秋の収穫体験を行いました。大根、レタスの収穫体験だけでなく、採れたての新鮮野菜を使ったかぼちゃプリンやスープ、サラダの試食も行い、楽しい生産者交流となりました。



コープさっぽろ組合員活動 釧路地区委員会

@coop.no.kusshie



コープさっぽろ組合員活動 室蘭地区委員会

@kumikatu_muroran

苫小牧

TOMAKOMAI

生産者交流

岡松農園で除草や春レタス・夏大根・ミニトマト収穫のお手伝いをしました。また、とくながファームでも除草やとうもろこし・ミニトマト・じゃがいも・さつまいも収穫のお手伝いをしたり、徳永さんをお迎えして料理教室も開催しました。



産地交流会

室蘭うづら園・阿部牛肉加工への親子バス見学ツアーを実施。工場や牧場を見学させていただき、学び多き一日となりました。



食べる・たいせつフェスティバル

今年度は「発酵」をテーマに、クイズ形式で遊んで学べるブースを出展しました。参加した子どもたちの真剣に考えている姿が印象的でした。



コープさっぽろ組合員活動 苫小牧地区委員会
@coop_de_tomako

函館

HAKODATE

ちょびボラinさわやかふあーむ

ちょっとだけ農家さんのお手伝いをする企画「ちょびボラ」。今年は「とうきびの種まき」を体験し、農作業の大変さとモノづくりの楽しさを知りました。



コープさっぽろ組合員活動 函館地区委員会
@hako_mmu.wa.coop



食育企画「池田農園deもぎもぎ」

親子で、またはおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に参加できるとうきびの収穫体験イベントを実施しました。とうきび畑を見ることが、とうきび畑の中に入ることが初めての参加者が多く、笑顔いっぱいの企画となりました。



ヒロシマ・ナガサキ平和パネル展

より多くの地域の方々に「平和」について関心をもってもらいたいと思い、函館市地域交流まちづくりセンターで平和パネル展を開催しました。「戦争ほうきづくり」では地元の方に加え観光客も参加し、会話も楽しいワークショップとなりました。



旭川

ASAHIKAWA

旭川さつまいも応援プロジェクト

旭川地区でも栽培が進む「旭川産さつまいも」についてJAあさひかわの皆さんに教えていただきながら、植え付けと収穫体験を行いました。収穫体験では、大きく育ったさつまいものツルを切り、皮に傷がつかないように注意しながら優しく掘り出しました。



JAるもい女性部×コープさっぽろ合同収穫祭(交流会)

調理実習を通してJAるもいの農産物について学びました。新米のおにぎりやお餅、牛乳豆腐、新鮮な野菜を楽しむ交流会を企画し、コープさっぽろオススメ商品の試食や組合員活動の情報交換も行いました。



植樹活動

鷹栖町の「パレットヒルズ」で、3年間にわたる植樹活動を始めました。会場は、気軽に訪れて木々の成長を楽しめる公園です。今回は、トマツとミズナラを各100本、合計200本を、10年後の成長を楽しみに心を込めて植樹しました。



小樽

OTARU

未来へつなぐ森づくり

今年は3か所での植樹活動や、森や川での生き物観察会を実施しました。葉っぱ・木の実を使ったオリジナルうちわづくりや、寄木コースターづくりなど、子どもから大人まで多くの方々に、森への関心を高めていただける活動ができました。



食べる・たいせつフェスティバル

年々進化している魚釣り&ごみ分別ゲーム。おたる水族館とのコラボでの体験人数は、過去最大の700名以上!工場見学で学んだ「魚のあたりサイクル」についても、魚粉や実物大の骨の展示、すごろくゲームを通じて、楽しみながら学んでもらうことができました。



平和活動

小樽南店、倶知安店の2か所で平和パネル展と、平和スタディツアーの募金活動を行いました。開催を心待ちにされている組合員さんも年々増えており、平和の大切さについて今一度考える機会となっています。



コープさっぽろ組合員活動 旭川地区委員会

@kumikatsu_asahikawa



コープさっぽろ組合員活動 小樽地区委員会

@kumikatu_otaru

南空知

MINAMI SORACHI

びらとり産直交流バスツアー

組合員さんと一緒にびらとりトマト生産者を訪問し、トマト収穫体験を実施しました。昼食にびらとり和牛のステーキ丼をいただいてから、午後は牛舎の見学へ。びらとりトマトなどの新鮮野菜も購入でき、とても楽しい一日を過ごしました。



JAみねのぶとお米シリーズ

毎年恒例になってきたお米シリーズ。今年は5月に田植え、9月に稲刈り体験を実施しました。今年は豊作で、みんなで植えたお米を参加者全員にお渡しすることができました！稲刈りした後は、みねのぶのお米でおむすびを、デザートにはお米入りアイスでパフェをつくり、大満足の日となりました。



食べる・たいせつフェスティバル

みんなで割烹着を着用し、おむすびづくり体験を行いました。たくさんの方に参加いただき、自分でつくったおむすびを美味しく食べる子どもたちの顔を見て、こちらも嬉しい気持ちになりました。



札幌東

SAPPORO HIGASHI

食べる・たいせつフェスティバル

今年は環境・ごみ問題にフォーカス。「アップサイクル」をテーマにXmasオーナメントづくりの体験ブースを出展しました。約200名の子どもたちが楽しく、時には真剣に製作に取り組んでくれて嬉しい一日でした。



森づくり会

組合員さん約80名と一緒にFの森(当別町道民の森)で植樹会を行いました。午前にはさまざまな種類の木を植えながらその特徴を学び、午後からは森の木や葉を使った作品づくりを通して、より一層森への愛着が湧く体験をすることができました。



妹背牛お米たんけん隊

親子で一緒にお米づくりの過程を学ぶイベントを、5年ぶりに全3回シリーズで開催することができました。田植えから草取り、稲刈りまでの体験を通じて、生産者の方々と出会いながら食べることの大切さを学びました。稲刈りの回では、新米でおにぎりをつくり、みんなで美味しくいただきました。参加した組合員さんの笑顔がたくさん見られ、充実した時間となりました。



コープさっぽろ組合員活動 南空知地区委員会

@coop.nankumi



コープさっぽろ組合員活動 札幌東地区委員会

@csap.east_heart

札幌西

SAPPORO NISHI

食べる・たいせつ フェスティバル

「こんぶ」と「かつお節」でだしの魅力を伝えるブースを出展しました。だしの香りや味を楽しむ体験を通して、参加した方々に日本の食文化の奥深さを知ってもらうことができました。



SNS部

今年度、私たちはSNS部を立ち上げました。SNSの特性を活かしてより多くの方にコープさっぽろの取り組みを届けることを目指し、視覚的にわかりやすくシェアされやすいInstagramのコンテンツづくりについて勉強しています。



エコセンター & 北海道ロジサービス工場見学

全道の店舗や宅配センターから集められた多くの「資源」を回収し、リサイクルするまでの仕組みを学びました。持続可能な社会の重要性を改めて実感!ロジサービスでは最新技術を活用した物流の仕組みを見学。すごい!! がたくさん詰まっていた。



全道区

ZENDOUKU

コープさっぽろ×にんべん商品開発

「だし」で有名なにんべんとともに、北海道らしさを活かした「つゆ」の開発に取り組みました。星屑昆布と道産大豆醤油を使うという、これまでに聞いたことがない新しい商品ができあがりました。北海道愛がたっぷり詰まった「つゆ」です。



さくら食品工場&余市郡冷見学

待望の工場直営店「HOKKAIDO さくらICE CREAMERY」がオープンしたので、さっそく工場見学に!直営店だからこそ味わえる究極のアイスを堪能♡北海道産の乳製品を使用した日生協コープ商品のこだわりも学んできました。



ピースフォーラム

8月31日に平和スタディツアーの全体報告会を実施しました。前半は8月4日～7日に参加したピースアクションinヒロシマに関するグループ発表を、後半は「平和」をテーマに、スタディツアーに参加して得た変化などを交えたディスカッションを行いました。オンライン配信も行い、80名以上の組合員さんが参加しました。



ユニセフ指定募金

ユニセフ指定募金カンボジアタケオ州への識字率向上プログラム開始から1年が経ち、視察に伺うことができました。若い世代の多い国で識字率向上を目指していくことは、これからのカンボジアを作っていくことにつながります。子どもたちが楽しく学ぶことのできる環境でありますように!



コープさっぽろ組合員活動 札幌西地区委員会

@kumikatu_satunishi



コープさっぽろ組合員活動委員会

@kumikatu_15

つながる～コープを知る、学ぶ、伝える～

生協について

誰もが持っている「くらしの願い」を、一人ひとりが手をつなぎ、力を寄せ合って実現させていくのが生協(生活協同組合)です。生協は、みんなで力を出し合い、自分たちのくらしと健康を守り、より良くしていくための自主的な組織です。

組合員活動について

組合員活動の主体は組合員です。組合員自身が企画し、協力して運営するのが組合員活動です。商品、食、子育て、福祉、環境、家計、防災などその時々ので社会の出来事やくらしの関心事をテーマに組合員活動が行われています。

生協は **組合員** が主役

出資

一人ひとりが持ち寄ったお金で、安心して利用できる商品やお店・宅配センターなどをつくります。

利用

コープ商品や食品工場生産品など、安心できる商品の購入やサービス(共済、灯油、電気など)を利用します。

運営

組合員の意見や要望は、事業や商品開発、組合員活動に反映されます。組合員は総代になり総代会に参加することができます。

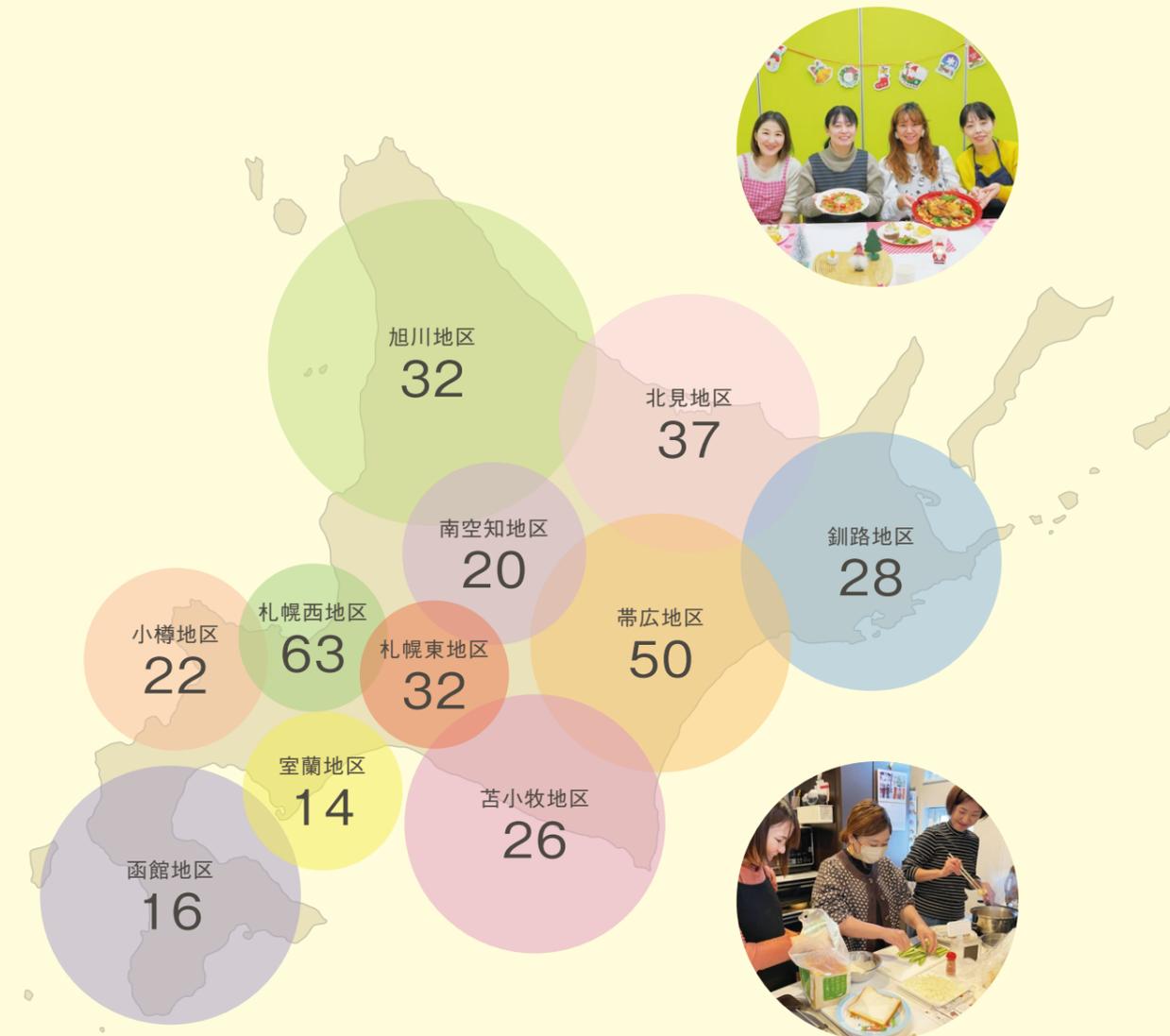


コープ会について

コープさっぽろの組合員3名以上でコープ会を結成できます。コープ会のメンバーで話し合い、食やくらし、子育て、環境などさまざまなテーマでみんなで楽しく学びましょう。コープ商品の試食や新商品の食べ比べ、産地見学や、平和や環境、SDGsについて学べるだけでなく、コープさっぽろのこともより深く知ることができます。

全道で
340コープ会、
2,271名が活動しました。

※2024年12月現在



子育てひろば

組合員活動委員会が運営する、親子が楽しめる自由なひろばです。現在、道内23カ所で開催し、保護者とお子さんの憩いと安らぎの場所を提供しています。



ふれあいサロン

組合員活動が運営する、地域のふれあいの場所です。主にコープさっぽろ店舗のイトインコーナーで定期的開催し、地域の人たちのおしゃべりや工作など、楽しい時間を過ごしています。



ちょこっと茶屋

店舗や地域、行政と行う高齢者向け相談コーナーです。各地域の包括支援センターと協同し、何かあったときに声かけや相談ができる場所として定期的開催しています。血圧や握力測定なども実施し、組合員さんの健康管理の一助となっています。



コープボランティアサポート

より良い社会づくりに貢献するために、環境や福祉など地域づくりに関わるさまざまな課題に対して自発的に取り組んでいるボランティアの活動推進を支援する制度です。講演会や展示会の実施費用などを支援しています。

自主グループ

地域で共通の想いを持つ組合員が集まり、その想いを実現するためにさまざまな活動を行っています。その中で、平和・福祉・環境・子育て支援・暮らし・食育の6つのテーマで地域の組合員に役立つ自主活動を行っているグループの活動に補助します。

6つのテーマ

平和

福祉

環境

子育て支援

暮らし

食育